

対象事業資料

目次

・ B C P 対策環境整備事業	1
・ 路線バス事業者応援事業	2
・ 新型コロナウイルス対策指定管理者支援事業	3
・ 高齢者施設等新規入所者検査事業	5
・ 高齢者施設等従事者検査助成事業	6
・ 院内保育所感染予防体制整備事業（3条予算：操出金及び4条予算：操出金） ※病院事業会計への一般会計繰出金	7
・ 新型コロナウイルス感染症に対応する医療提供体制等整備事業（3条予算：操出金） ※病院事業会計への一般会計繰出金	9
・ 川根農産物加工体験施設手洗い場改修事業	10
・ シェアオフィス等整備事業費補助金	11
・ 公衆無線LAN環境整備事業	12
・ 修学旅行キャンセル料等補助事業	13
・ I C T 環境整備事業 ※小学校費及び中学校費	14
・ 中学校施設改修事業	15
・ 生涯学習支援等 I C T 機器購入事業	16
・ 文化施設 W e b 環境設備整備事業	17

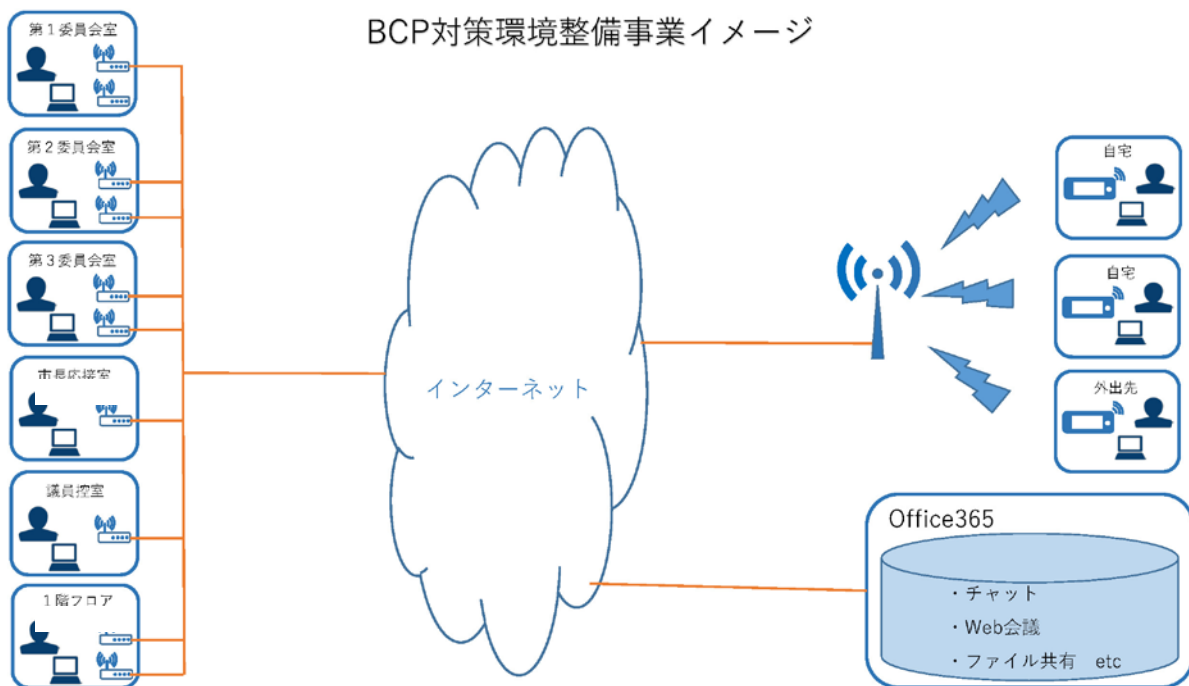
BCP対策環境整備事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症対策として、現在、早急な危機管理体制の強化及び業務継続への対応が求められている。

こうした感染症をはじめ災害等により議員が登庁できなくなった場合に、庁舎内の会議室と議員の自宅との間をオンラインで結ぶことにより、会議開催が可能となり、災害時における対応等の協議のほか、定例会であれば議決に至るまでの意思決定が可能となる。

このために必要となる情報端末機器を整備する。



2 事業対象

備品購入に係る経費

3 実施期間

令和3年1月から令和3年3月まで

4 補正予算額

事業費 : 2,273 千円
 交付金充当額 : 1,800 千円
 一般財源 : 473 千円

路線バス事業者応援事業について

1 事業概要

市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行において、公共交通の役割を維持しつつ、国が提唱する「新しい生活様式」に対応し、3密を避けた運行に協力する路線バス運行事業者に対し、感染防止対策給付金を助成する。

2 事業対象

島田市で路線バス（事業者運行路線及び自主運行路線）を運行する事業者（3者を想定）

3 実施期間

予算議決後速やかに手続きを開始し、令和3年3月末日までに給付を完了する。

4 補正予算額

事業費：3,000円×272便＝816千円

令和2年4月1日現在で運行していた1日あたりの便数×3,000円

3者合計272便分の給付を想定

交付金充当額：650千円

一般財源：166千円

新型コロナウイルス対策指定管理者支援事業について

1 目的

新型コロナウイルス感染拡大による経済的な影響を理由とした指定管理者への営業補償ではなく、市の休館等要請に伴い、施設を継続して維持管理するために必要な経費を負担するという目的で指定管理料の追加支払いを行う。

2 本支援事業の背景

- ・全国的な緊急事態宣言期間中(4月7日～5月25日)は、感染拡大防止のため施設の休館等措置を行う状況があった。
- ・島田市においても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため休館等措置を行った。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために休館等措置を行ったことにより、施設利用料や自主事業の収入を得る機会が失われたことから、施設の管理運営に必要な指定管理料に不足が生じた。

3 対象期間

令和2年3月から5月までにおいて新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う休館又は一部利用者の入館禁止の措置を行った期間

4 対象施設

(1) 要件

次に掲げる項目に全てを満たしていること。

- ・対象期間中に休館又は一部利用者の入館禁止の措置を行ったこと。
- ・指定管理料の支払いについて基本協定書に規定があること。
- ・指定管理料以外に施設利用料又は自主事業収入があること。

(2) 施設数

島田市の指定管理者制度導入施設全23施設中、12施設が指定管理料の追加支払いの対象となる。

5 算出方法

対象期間における収入及び支出の差額を基本として、追加の指定管理料を算出する。
追加で支払う指定管理料＝3月収支差額＋4月収支差額＋5月収支差額－公的な支援額

新型コロナウイルス対策指定管理者支援事業 補正予算額

施設名	款	項	目	コロナ臨時交付金事業	市単独事業	合計金額
1 島田市こども館	3 民生費	2 児童福祉費	4 児童福祉施設費	563 千円	64 千円	627 千円
2 地域交流センター	7 商工費	1 商工費	2 商工振興費	1,340 千円	149 千円	1,489 千円
3 しまだ音楽広場	7 商工費	1 商工費	2 商工振興費	18 千円	3 千円	21 千円
4 東海道金谷宿お休み処	7 商工費	1 商工費	4 観光費	168 千円	19 千円	187 千円
5 島田市田代の郷温泉	7 商工費	1 商工費	5 温泉施設費	1,757 千円	2,206 千円	3,963 千円
6 ばらの丘公園	8 土木費	4 都市計画費	4 公園管理費	3,027 千円	1,512 千円	4,539 千円
7 島田市民総合施設プラザおおおり	10 教育費	5 社会教育費	8 文化事業費	2,407 千円	268 千円	2,675 千円
8 金谷生きがいセンター						
9 島田市総合スポーツセンター						
10 伊太庭球場						
11 中央公園庭球場	10 教育費	6 保健体育費	2 体育施設費	11,327 千円	1,260 千円	12,587 千円
12 中央公園親子プール						
合計				20,607 千円	5,481 千円	26,088 千円

高齢者施設等新規入所者検査事業について

1 事業概要

高齢者施設等への新規入所者のうちPCR検査希望者を対象に検査を実施する。

2 事業対象

市内に住所を有し、次の施設へ新たに入所しようとする65歳以上の者のうち、PCR検査を希望する者

- ・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
- ・介護老人保健施設
- ・認知症高齢者グループホーム
- ・有料老人ホーム
- ・養護老人ホーム
- ・軽費老人ホーム
- ・サービス付き高齢者向け住宅
- ・障害者支援施設（入所施設）
- ・障害者グループホーム
- ・その他介護保険適用入所施設

3 実施期間

令和3年1月から令和3年3月まで

4 補助対象経費

PCR検査に要する経費

5 補正予算額

事業費 : 1,800 千円

検査費用 9 千円 × 200 件 = 1,800 千円

交付金充当額 : 900 千円

国庫支出金 : 900 千円（疾病予防対策事業費等補助金）

高齢者施設等従事者検査助成事業について

1 事業概要

高齢者施設等の従事者を対象とし、業務上の理由で感染拡大地域を訪問した場合におけるPCR検査費用の事業者負担分の一部を助成する。

2 事業対象

市内に所在する下記の施設及び居住系サービスを運営する事業者

- ・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
- ・介護老人保健施設
- ・認知症高齢者グループホーム
- ・有料老人ホーム
- ・養護老人ホーム
- ・軽費老人ホーム
- ・サービス付き高齢者向け住宅
- ・障害者支援施設（入所施設）
- ・障害者グループホーム

3 実施期間

令和3年1月から令和3年3月まで

4 補助対象経費及び補助率

事業者が負担するPCR検査費用の1/2以内

5 補正予算額

事業費 : 440千円

検査費用助成額 $4,400円 \times 100件 = 440千円$

交付金充当額 : 350千円

一般財源 : 90千円

院内保育所感染予防体制整備事業 [3条予算：繰出金（負担金交付金）] について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として、市立島田市民病院の院内保育所の感染対策のため、資器材を整備する。

2 事業対象

種 類	名 称	数 量
消耗備品	空気清浄機	3台
消耗備品	非接触型体温計	6台

3 実施期間

令和2年12月から令和3年3月まで

4 補正予算額【本事業分】

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 病院事業収益	13,318,200千円	241千円	13,318,441千円
第2項 医業外収益	785,953千円	241千円	786,194千円
第5目 負担金交付金	364,970千円	241千円	365,211千円
	支 出		
第1款 病院事業費用	14,616,333千円	241千円	14,616,574千円
第2項 医業費用	13,269,061千円	241千円	13,269,302千円
第3目 経 費	1,767,245千円	241千円	1,767,486千円

院内保育所感染予防体制整備事業 [4条予算：繰出金（他会計出資金）] について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として、市立島田市民病院の院内保育所の感染対策のため、器械器具を整備する。

2 事業対象

種 類	名 称	数 量
一般器械器具	熱風食器消毒保管庫	1 台

3 実施期間

令和2年12月から令和3年3月まで

4 補正予算額【本事業分】

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 資 本 的 収 入	13,019,693千円	1,052千円	13,020,745千円
第2項 出 資 金	3,622,448千円	1,052千円	3,623,500千円
第1目 他会計出資金	3,622,448千円	1,052千円	3,623,500千円
	支 出		
第1款 資 本 的 支 出	13,595,439千円	1,052千円	13,596,491千円
第1項 建 設 改 良 費	13,068,638千円	1,052千円	13,069,690千円
第2目 設 備 費	3,914,677千円	1,052千円	3,915,729千円

新型コロナウイルス感染症に対応する医療提供体制等整備事業
 [3条予算：繰出金（負担金交付金）] について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源として、第二種感染症指定医療機関である市立島田市民病院の感染対策用の資器材を整備する。

2 事業対象

種 類	名 称	数 量
消耗品	ノンアルコール消毒液	630 L
医療消耗備品	非接触型体温計	2 台

3 実施期間

令和2年12月から令和3年3月まで

4 補正予算額【本事業分】

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 病院事業収益	13,318,200千円	2,933千円	13,321,133千円
第2項 医業外収益	785,953千円	2,933千円	788,886千円
第5目 負担金交付金	364,970千円	2,933千円	367,903千円
	支 出		
第1款 病院事業費用	14,616,333千円	2,933千円	14,619,266千円
第2項 医業費用	13,269,061千円	2,933千円	13,271,994千円
第2目 材料費	3,256,132千円	22千円	3,256,154千円
第3目 経費	1,767,245千円	2,911千円	1,770,156千円

川根農産物加工体験施設手洗い場改修事業について

1 事業概要

新型コロナウイルスの感染を防止するため、手洗い場及びトイレの水道蛇口を非接触式に交換する。

2 事業対象

川根農産物加工体験施設

- ・ さくら茶屋 5 か所
- ・ ふるさと茶屋 4 か所

3 実施期間

令和3年1月から令和3年3月まで

4 事業費

@73,820円×9か所=664,380円

5 補正予算額

事業費 : 665 千円
交付金充当額 : 500 千円
一般財源 : 165 千円

シェアオフィス等整備事業費補助金について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症をきっかけとして、市民等の働き方や生活様式に対する意識に大きな影響を与え、テレワークを導入する事業者が増加するなどワークスタイルが変化している。また、それに伴い、空き家や空き店舗などの地域資源は、働く場として活用の可能性が徐々に高まっている状況である。

そこで、リノベーションまちづくりにて、空き家や空き店舗の活用に取り組んでいる中心市街地において、新たにシェアオフィスやサテライトオフィスなどのシェア空間を整備し、運営する事業者に補助金を交付する。

2 事業対象

(1) 対象事業者

新たに事業用のシェア空間等を整備し、運営する事業者

(2) 対象要件

- ・新たにシェアオフィスやサテライトオフィスなどのシェア空間等を整備し、運営すること
- ・リノベーションまちづくり推進事業エリア内（本通六丁目、本通七丁目、祇園町、高砂町）の空き家等を活用すること
- ・月に12日以上営業すること
- ・3年以上継続して事業を行う計画であること

(3) 対象経費

- ・空き家等の改修に係る工事費
- ・テレワーク等に必要となる通信環境整備費
- ・備品購入費

3 事業期間

(1) 申請受付期間

議決の日の翌日から令和3年1月上旬まで

(2) 補助対象期間

交付決定後から令和3年3月上旬まで

4 補正予算額

事業費 : 10,000 千円

交付金充当額 : 10,000 千円

公衆無線LAN環境整備事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症をきっかけとして、市民等の働き方や生活様式に対する意識に大きな影響を与え、公共施設の運営において、無線LAN環境の必要性は、これまで以上に高まっている。

そこで、新しい様式に対応した施設利用環境を整備するため、地域交流センター歩歩路及びしまだ音楽広場に無線LAN環境を整備する。

2 事業対象

地域交流センター歩歩路、しまだ音楽広場

3 事業期間

令和3年1月から令和3年3月まで

4 補正予算額

事業費 : 1,422 千円

地域交流センター歩歩路 735 千円

しまだ音楽広場 687 千円

交付金充当額 : 1,100 千円

一般財源 : 322 千円

修学旅行キャンセル料等補助事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小中学校の修学旅行が延期や中止になり、旅行会社へ企画料※の支払いが発生した場合、その費用を補助することで保護者の負担を軽減することを目的とする。

※企画料とは、旅行会社が、旅行の目的地及び日程、運送や宿泊などの旅行サービスの内容に関する計画を作成する費用のこと

2 事業対象

市内公立小中学校 25 校

3 実施期間

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

4 補助対象経費及び補助率

補助対象経費	補助率※
(1) 旅程を変更したことにより発生した変更前の企画料	10分の10
(2) 修学旅行を中止したことにより発生した企画料	10分の10

※延期や中止による企画料の支払いが想定を上回った場合は、予算の範囲内で補助金を交付する。

5 補正予算額

事業費 : 1,846 千円
 交付金充当額 : 1,500 千円
 一般財源 : 346 千円

6 積算根拠

旅程を変更したことにより発生した変更前の企画料	5校	1,125,346円
旅程の変更や中止により発生する可能性のある企画料	10校	719,926円
合計	15校	1,845,272円

I C T 環境整備事業について

1 事業概要

教育の I C T 化に向けた環境整備 5 年計画の実施のため、各学校の普通教室、特別教室に大型提示装置、スクリーンを整備する。



2 事業対象

(1) 大型提示装置、マグネットスクリーンの購入

①小中学校全普通教室に各 1 台

小学校 215 台 中学校 93 台 計 308 台

②各学校特別教室用に各 6 台 17 校× 6 台+ 6 校× 6 台=138 台

①308 台+②138 台=合計 446 台

(2) 機能

①大型提示装置（プロジェクター）

本体サイズ 高さ 283 mm×幅 399 mm×奥行 446 mm（予定）

教卓から黒板にピッタリ映すことのできる電子黒板機能を搭載した、持ち運びに適したデスクトップ型超短焦点モデル

②マグネットスクリーン

本体サイズ 高さ 1,100 mm×幅 1,728 mm

黒板面に固定・保管が可能なホルダーを標準装備

3 実施期間

令和 3 年 3 月（納入予定）

4 補正予算額

事業費 : 126,821 千円

交付金充当額 : 101,400 千円

一般財源 : 25,421 千円

中学校施設改修事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底し、学習の機会と学校内の安全を確保するため、高性能の換気機能を加えた空調設備に改修する。

2 事業対象

初倉中学校 音楽室

川根中学校 管理諸室（保健室、職員室、事務室）

3 実施期間

令和3年1月から令和3年3月末まで

4 補正予算額

事業費 : 14,000 千円

初倉中学校音楽室 空調機取替工事 8,000 千円

川根中学校管理諸室 空調機取替工事 6,000 千円

交付金充当額 : 12,600 千円

一般財源 : 1,400 千円

生涯学習支援等 I C T機器購入事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症等が蔓延した場合であっても市民が生涯学習を継続できるように、ウェブ会議システムを利用した社会教育講座等の開催のために必要な I C T機器を購入する。

2 事業対象

I C T機器購入に要する経費

購 入 品	数 量	見 込 額
ウェブ会議用ヘッドセット	2 台	5 千円
ノートパソコン	2 台	386 千円
ビジネスプロジェクター (多機能パワーモデル)	1 台	318 千円
カンファレンスカム マイク付きカメラ	1 台	68 千円
拡張マイク	1 台	23 千円
合 計		800 千円

3 実施期間

令和 3 年 1 月から令和 3 年 2 月まで

4 補正予算額

事業費 : 800 千円
 交付金充当額 : 640 千円
 一般財源 : 160 千円

文化施設W e b 環境設備整備事業について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症拡大の影響下にあっても、「新しい生活様式」に対応した文化芸術の発信及び鑑賞機会の提供、並びに施設の利用促進を図るため、プラザおおるりのホール及び会議室等にW e b 環境設備及び配信機器を整備する。

2 事業対象

プラザおおるりのW e b 環境設備及び配信機器の整備に要する経費

対象	数量	見込み額
無線 LAN アクセスポイント 4 台、フリースポット導入キット 1 台	1 式	481 千円
スイッチ（8 ポート 2 台、16 ポート 1 台）、LAN ケーブル敷設費	1 式	973 千円
プロジェクター	1 台	2,783 千円
プロジェクターレンズ・専用台	1 式	451 千円
映像配信用カメラ 2 台、三脚 1 台	1 式	1,171 千円
スイッチャー、ストリーミング機器、液晶モニター	1 式	651 千円
Wi-fi ルーター、ケーブル類	1 式	147 千円
映像機器設定費	1 式	198 千円
フリースポット設定費・諸経費	1 式	165 千円
合計		7,020 千円

3 実施期間

令和 3 年 1 月から令和 3 年 3 月まで

4 補正予算額

事業費 : 7,020 千円
 交付金充当額 : 5,620 千円
 一般財源 : 1,400 千円